

都議会公明党ニュース

2011年
冬季号

発行 / 都議会公明党 〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1 ご意見、ご要望は都議会公明党までお願いします。
TEL.03-5320-7250 FAX.03-5388-1787
<http://www.togikai-komei.gr.jp/>

都議会議員

伊藤こういち

通信



東京都議会 第4回定例会特集

現場の声を都政に反映 経済・雇用に全力!!

東京都議会の第4回定例会（11月30日～12月15日）で都議会公明党は、新卒者の就職支援や、小中学校の冷房化、ロボット産業の振興など、直面する都政の課題や新たな成長産業の育成などで政策提言を行い、活発な議論を展開しました。本会議での代表・一般質問で都議会公明党が主張し、大きく前進した都の取り組みを紹介します。

経済成長戦略

◆ ロボット技術を新たな産業として育成

電動車イスや高齢者の見守りロボットなど、福祉分野での日本の高いロボット技術が世界に注目されており、新たな産業として期待されています。そこで都は、技術開発に関する支援を実施する拠点の整備に取り組みます。



◆ 都施設への導入で新製品の普及を推進

中小企業が開発したロボット製品の普及に向けて都は、製品を購入して使用結果を評価し販路開拓につなげる「東京都トライアル発注認定事業」を活用し、都施設へ新製品を試験的に導入することを積極的に検討します。

緊急雇用創出事業

◆ 正規雇用への円滑な移行を支援

短期的な雇用の場を提供する緊急雇用創出事業で、雇用期間終了後に正社員となった事例もあることから、都は、今後、同事業を受託する企業の参考となるよう、ネットなどでこうした事例についての情報を発信します。

◆ 事業を活用し障がい者用駐車場を調査

「緊急雇用創出事業を都民サービス向上に直結させるべき」との都議会公明党の主張を受け、都は今年度、同事業を活用して障がい者用駐車場の利用実態調査を行い、適正な駐車場利用に向けた取り組みを進めます。

高齢者向け住宅

◆ 医療・介護連携型モデル事業を促進

都は現在、医療と介護のサービスが連携した賃貸住宅のモデル事業を実施していますが、用地の確保が住宅整備のネックとなっているため、モデル事業を検証しながら、民間事業者への都有地の貸し付けを検討します。

◆ 都営住宅建て替えて用地の創出も

高齢者の安定した居住を確保するため、都は都営住宅や公社住宅の建て替えによって創出した用地を活用し、生活支援サービス付き高齢者向け住宅などの整備を促進します。

教育環境の整備

◆ カウンセラーやソーシャルワーカーを拡充

児童・生徒の不安や悩みに対応するスクールカウンセラーや、関係機関と連携して問題解決を図るスクールソーシャルワーカーについて、国が来年度予算概算要求で配置の拡大を検討していることを踏まえ、都も充実に向けた検討を進めます。またスクールソーシャルワーカーによって、児童虐待の問題が解決した事例をリーフレットにまとめます。

障がい者の雇用・就労

◆ 関係局が連携し、一体的な支援実施へ

都は、働く障がい者を支援する地域の就労支援機関と、障がい者を雇用する企業に出向いて支援する「ジョブコーチ」を所管する東京しごと財団との間で情報交換を進めるなど、両者の連携に取り組みます。

◆ 合同面接会に参加する中小企業の拡大も

障がい者を雇う中小企業を増やすため、都は、企業と障がい者との出会いの場となる企業合同面接会について、中小企業を対象としたセミナーなどで周知を進め、企業の参加拡大に努めます。

自殺対策

◆ 認知行動療法で相談者の対応力向上へ

都は、自殺対策としてのうつ病対策のため、対話を通して患者をサポートする認知行動療法について、保健師への研修を充実させるとともに、自殺相談ダイヤルの相談員への研修カリキュラムにも加えます。

◆ 自殺相談ダイヤルの時間延長など検討

昨年4月開設した「自殺相談ダイヤル」について、相談件数が開設当初に比べて1カ月当たり約3倍に増えていることから、都は相談支援体制の拡充に向けた検討を進めます。

治水対策

◆ 東部低地帯へのスーパー堤防は有効

10月に行われた政府の事業仕分けで、「200年に1度の水害を防ぐのに400年かかるのは本末転倒」として「一旦廃止」の判定を受けた「スーパー堤防事業」ですが、400年というのは全国の堤防完成までの期間を試算したものであり、河川ごとに整備の優先順位があるのは当然のことです。都は、荒川、江戸川などの東部ゼロメートル地帯がたびたび水害に見舞われており、安全性の確保が強く求められていることから、国に対し引き続き整備を要望していきます。

住宅用火災警報器 頼れる我が家の 見張り番!

都議会公明党ニュース

ご意見、ご要望は都議会公明党までお願いします。
TEL.03-5320-7250 FAX.03-5388-1787
http://www.togikai-komei.gr.jp/

～都議会公明党の活動記録から～

11月3日
小笠原諸島の約2500人の「島民の悲願」である空港建設の促進のため、空港候補地である父島の洲崎地区を訪れ、航空路開設の現状と課題について調査。



11月17日
特別支援学校の教室数不足の解消をめざすとともに、障がいのある子どもたちの放課後の居場所づくりの推進について調査。



11月26日
経営難に直面する多くの中小零細企業を救済するため、円高対策の実施を求める緊急申し入れを石原慎太郎知事あてに行う。



11月29日
石原慎太郎知事に対し、2011年度予算編成に関する要望書を提出。
介護・医療・保育サービスの充実や若者の就業促進などについて強く要請。



都議会公明党の主張が実現

都営住宅

公社住宅

一人暮らしの高齢者を守る!

安否の緊急問い合わせ電話案内がスタート

都議会公明党の提案で 12 月 28 日から

東京都議会公明党の第4回定例会代表質問の提案を受けて、都はJKK東京（都住宅供給公社）の電話案内「お客様センター」で、居住者の安否にかかわる緊急確認について、迅速に対応していくことになりました。

24 時間 365 日対応で受け付け

これにより、漏水や断水などの緊急修繕や、事故、火災などの緊急時に加え、一人暮らしの高齢者などの安否確認も 24 時間 365 日いつでも問い合わせできるようになります。

都営住宅の緊急の場合は JKK 東京 お客様センターへ

☎0570-03-0072

公社住宅の緊急の場合は JKK 東京 お客様センターへ

☎0570-03-0032

※NTT 以外の IP 電話・PHS からのご連絡はこちらへ 03-6812-1171

○居住者の安否にかかわる緊急の確認が必要な場合

○漏水・断水など緊急の修繕が必要な場合

○事故・火災（ボヤを含む）などが発生した場合

上記のような緊急の場合、JKK 東京 お客様センターへご連絡ください。



「いざ」という時の、都民の心強い見方です。お気軽にご相談下さい。

暮らしのお役立ちダイヤル

子どもの急病に、小児科医がアドバイス……

☆母と子の健康相談室

#8000

*ダイヤル回線からは 03-5285-8898

受付時間：平日＝17 時～22 時 土・日・祝日＝9 時～17 時

急病時の「応急処置、病院案内」は……

☆救急相談センター（東京消防庁）

#7119

*ダイヤル回線からは、23 区は 03-3212-2323、多摩地域は 042-521-2323

受付時間：24 時間対応（年中無休）

さまざまな事件、困りごと相談に……

☆警視庁総合相談センター

#9110

*ダイヤル回線からは 03-3501-0110

受付時間：平日のみ＝8 時 30 分～17 時 15 分

「いじめ」解決へ相談員と一緒に考える……

☆いじめ相談ホットライン

03-5800-8288

受付時間：24 時間対応（年中無休）

借金、不当解雇など法的トラブルに……

☆法律相談案内「法テラス」

0570-078374

おなやみなし

受付時間：平日＝9 時～21 時 土曜＝9 時～17 時

*PHS や IP 電話からは 03-6745-5600

これらは、都議会公明党の推進で開設されました。

新卒者の就労支援

◆ 高校生対象の窓口で求人情報を提供

高校生の厳しい就職状況を踏まえ、都は今年 1 月から飯田橋と国分寺のしごとセンターに「新卒特別応援窓口」を開設します。

◆ 中小企業と学生との交流の促進も

優れた業績を上げ、採用意欲がある中小企業の情報が学生に届いていないことから、都は中小企業と新卒者の合同就職面接会や、企業が自社の魅力を直接アピールする企業説明会を開催します。



新規大卒者等合同就職面接会が決定!

今年 3 月に大学院・大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者及び既卒者（概ね 20 歳代までの同学歴卒業生）を対象とした、合同就職面接会が開催されます。約 200 社参加予定。企業の人事担当者と直接面接ができ、申込み、参加費はなし。（履歴書、自己 PR 書又は職務経歴書を面接を受けたい企業分持参。）

開催日時：平成 23 年 2 月 2 日（水曜日）

開催場所：東京国際フォーラム展示ホール1 東京都千代田区丸の内 3-5-1

主催・問い合わせ先：東京都・東京労働局・東京新卒応援ハローワーク（学生職業総合支援センター）

問合せ先：東京都産業労働局 雇用就業部 就業推進課
03-5320-4720